

## 新端末装置の需要を満たす小型かつ柔軟なアペイサーCombo SDIMM

(2014年8月25日 台湾・新北市)

Apacer Technology Inc. (本社:台湾・新北市) — 従来のPCプロバイダがWindow XPのシステムアップデートサービス終了に伴う機器入れ替えの広大な波をターゲットする中、クラウドサービス、スマートオートメーションといった新世代のモノのインターネットは急速に成長し、増え続けるアプリケーションとともに端末装置への大きな需要が生み出されています。小型化の傾向において、メモリモジュールは薄型ハードウェアや多くのシステム・サービス・リソースのために設計された記憶装置として、シンプル性と柔軟性の両方を兼ね備えている必要があります。

本年度の Computex において、メモリモジュールのリーディングメーカーであるアペイサーは Combo SDIMM を発表しました。この製品は革新的なコンセプトと R&D デザインのもと、DRAM モジュール上に SSD(Solid State Drive)と DRAM を統合しており、ストレージデバイスやメモリモジュールにて占有されるマザーボードのスペースを節約するだけでなく、また、SATA 3.0(6.0Gb/s)インターフェースに対応する M.2 NGFF と CFast の 2 つの SSD オプションを揃えたストレージデバイス分野におけるブレイクスルーとなる製品です。



SSD オプションとして、Intel 社がタブレット PC やウルトラブック、シンクライアント向けに開発した次世代 SSD インターフェース規格 M.2 NGFF は片面 2.75mm の薄さ、かつメカニカル部品をもたないインターフェースであり、最大容量 256GB の 2242/2260/2280 の 3 モデルから、また CFast は CFast2.0 規格に準拠した最大 128GB の容量にまで対応することができます。

さらに、Combo SDIMM は 240 ピン仕様となる標準の DDR3 インターフェース、0.738 インチ高のショート PCB 規格である VLP DIMM デザインの採用により基板の高さを抑えました。また、マザーボード交換や別途 SATA 電源を接続する必要がなく、SATA データケーブルを接続するだけで簡単に使用することができます。Combo SDIMM は耐衝撃や低ノイズ、低消費電力といった優れた物理特性を有していることから、製品の信頼性を向上させ、多くの組み込み機器へ最適です。

アペイサーは SSD 市場において 10 年以上の経験を有し、製造・ソフトウェア・ハードウェア・ファームウェア開発能力を有する台湾トップ 10 メモリモジュールメーカーにランクされている産業用 SSD のリーディングサプライヤーであり、同業他社に先駆けて多くの製品を発表してきました。アペイサー製品は長時間の高・低温温度環境となる厳環境下での 100% 検査を行い、組み込み向けシステムにて必要とされる互換性や安定性を確保するように OEM ベンダーでの厳格なテストにも合格しています。

Combo SDIMM はお客様評価用のサンプル提供を開始しております。  
詳細については、弊社日本法人または代理店までお問い合わせください。

□ お客様からのお問い合わせ先

アペイサー・テクロノジー株式会社  
〒105-0014 東京都港区芝1-9-6 マツラビル 5F  
Phone: 81-3-5419-2668 / FAX: 81-3-5419-0018

□ 報道関係者さまからのお問い合わせ

E-mail : [jppr@cybermedia.com.tw](mailto:jppr@cybermedia.com.tw)

**アペイサーについて**

Apacer Technology Inc.は産業用 SSD、デジタル家電製品、メモリモジュール等の幅広い製品を手掛け、R&D や設計、製造およびマーケティングの力を集約し、業界内におけるリーディングメーカーの役割を担っています。創業以来、アペイサーは常に「Access the best(最高のアクセス)」のスローガンのもと、世界各地の販売代理店、製品製造機関、小売店などの販売網を通じて、高性能で信頼性に優れ、付加価値の高いメモリモジュールやフラッシュメモリを提供してきました。日々の仕事や日常生活に不可欠なデジタルデータを保存・記録・シェアできるよう、アペイサーは革新的かつ最先端のデジタルストレージ製品を提供し続けます。